



深沼 達生 議員

公園に新しい遊具を設置する考えは

町長 令和3年度には清水中央公園と御影公園に複合遊具を整備する

問 本町には、清水公園や清水中央公園などの都市公園やその他の公園も含めて21か所あるが、遊具の経年劣化による老朽化が進み公園の遊具が徐々に減っているのが現状である。公園に行っても幼児用の遊具がなく、子どもたちを遊ばせることができない。また、本町には大型の遊具やアスレチック的なものがないので、他町村に遊びに行っているという声も聞く。利用の少ない小規模公園については、劣化の著しい遊具を順次撤去し、緑地化を進めるとのことであるが、新しい遊具や幼児用の遊具などを設置する考えがあるか伺う。



憩いの場として親しまれる清水中央公園(上)、清水公園(下)



奥秋 康子 議員

道の駅整備で期待する目的と効果は

町長 情報発信拠点としての採算性を検討しながら慎重に進める

問 町長の選挙公約のひとつに「道の駅の整備」が挙げられており、観光に注力していく熱意が感じられる。道内の道の駅数は128となり、過当競争に突入り、業績不振に陥る傾向にあると聞く。道の駅は、休憩機能や情報発信機能、飲食・販売などの経済機能を併せ持ち、公益事業と収益事業の両立が特徴であるが、コロナ禍が長期化する中で両立は容易ではない。町長の道の駅構想で、道路利用者の利便性や安全性の向上のほかどのような道の駅整備の目的と効果が期待できるかを伺う。

町長 地域振興も目的としており、魅力ある地元の特産品の販売や、観光情報発信拠点の施設としての役割が大きく、観光客の入込数の増加や経済波及効果が期待される。

問 道の駅の整備にあたり、町独自で実施するのか、道路管理者と共同となるのか、整備方法について伺う。

町長 整備手法については今後構想を進めていく段階で協議する。

問 採算性は無視できない。準備段階で本町の立ち位置を確認し、可能性を探るために時間をかけて調査してほしいかがか。

町長 赤字経営も多くみられるので、交通量や観光客の入込数などの分析を行い、採算性を検討した中で慎重に進める。

投票時間の繰り上げはできないか

選挙管理委員長 十分に協議し検討する

早く知りたい心情に応えられていない。市街地の閉鎖時刻を午後6時に繰り上げても、投票率に支障はないと考える。

平成15年に期日前投票制度が創設され、利用は定着してきていると思うが、期日前投票と投票日当日の投票者数の割合は、

選挙管理委員長 令和元年7月の参議院選挙において期日前投票の割合が約31%、投票日当日の割合が約69%となっている。

問 投票日午後6時から午後8時まででの市街地4か所における投票者はどのくらいか。

選挙管理委員長 投票日当日の午後6時から午後8時までは260名で全投票者数の約5%となっている。

問 開票にあたる職員が深夜まで勤務し、翌日出勤となると負担が大きい。経費削減や立会人の負担軽減などのため市街地4か所の投票所閉鎖時刻を午後6時とし、開票時刻を午後7時にできないか。

選挙管理委員長 市街地4か所の閉鎖時刻を午後6時とすることに、選挙管理委員会としては、投票率向上のため投票機会の確保に努めなければならず、投票時間の繰り上げは公職選挙法により特別な事情がある場合に限るとされていることもあり、投票時間の見直しについては十分に協議し検討していきたい。



町長 敷地面積が1ヘクタール未満の小規模公園が、都市公園として清水市街地に11か所、その他の公園として清水市街地に2か所、御影市街地に3か所所在しており、毎年定期点検を行い、危険な遊具は一部撤去している。今後においては、遊具の状態に応じた修繕や、周辺の居住者に応じた更新を図り、利用者の少ない公園は緑地化も含め、それぞれの公園に合った利用環境を整えていく。

問 道東の玄関口でもある清水公園に、子どもたちがのびのびと遊べる大型遊具やアスレチックを設置する考えはあるか。

町長 清水公園を町民の憩いの場とするともに、町外の方も目的の地として訪れるパークゴルフ場やキャンプ場など、体験型観光の場となるよう、体育館跡地を含めた公園整備計画の検討を進めている。その中で遊具の設置・充実など長期的な視点でできる所から整備をする。

問 令和3年度の計画で清水中央公園と御影公園の遊具を改修・更新するとあるが、複合的な遊具の設置を考えているのか伺う。

町長 清水中央公園と御影公園については、憩いの場としての広い緑地があり、集まりやすい場所であることから、幼児用の複合遊具等を令和3年度に整備し、より楽しんでもらえる公園としていく。